

5月の消防広報重点事項

発行 令和8年4月3日
盛岡市危機管理防災課
編集 盛岡中央消防署

令和8年度の防火標語等が決定しました！

令和8年度の全国統一防火標語等は、次のとおりです。

令和8年度全国統一防火標語

火の確認 いい日を支える いい習慣

令和8年全国山火事予防運動統一標語

山火事を 起こすも防ぐも 私たち

令和8年度危険物安全週間推進標語

つかみ取れ！ めざす無事故の 頂を

地震から身を守りましょう！

地震の揺れは突然襲ってきます。いつ揺れに見舞われても身を守ることができるように、日頃から地震に備えましょう。

○ 日頃からの備えの例

- 備蓄、非常持ち出し品の準備
非常時の水、食料の備蓄や、非常用持ち出し品を準備しておきましょう。
- 安全スペースの確保
室内になるべく物を置かない「安全スペース」（物が落ちてこない、倒れてこない、移動しない空間）を作っておきましょう。
- 家具の固定
家具を固定しましょう。また、万が一倒れてきた場合でも、通路をふさがらないような配置を考えましょう。
- 周囲の状況の確認
普段通る道に危険な場所や物がないか確認しておきましょう。また、地盤の弱い場所や地震によって地盤の緩んだ場所では、降雨などにより土砂災害が発生することがあります。前もって周囲の状況を確認しておきましょう。
- 連絡手段の確認
地震が発生したときの連絡手段や集合場所について、あらかじめ家庭で話し合っておきましょう。
- 訓練に参加しよう
本当に地震が起こったときに、あわてずに身の安全を図ることができますか？
自分の身を自分で守るためにも、積極的に訓練に参加しましょう。
- 感震ブレーカーの設置
大きな地震の後には、電気に起因した火災が多く発生しています。
地震時の電気火災を予防できる感震ブレーカーをつけましょう。

住宅火災にご注意ください！

盛岡市内において本年1月から3月中までに、住宅などの建物火災が7件発生しています！

消防署では、火災から尊い命を守るため、

「住宅防火 いのちを守る 10のポイント」を呼びかけています。

4つの習慣

- 1 **寝たばこ**は絶対にしない、させない。
- 2 **ストーブ**の周りに燃えやすいものを置かない。
- 3 **こんろ**を使うときは火のそばを離れない。
- 4 **コンセント**はほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く。

6つの対策

- 1 火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろ等は**安全装置**の付いた機器を使用する。
- 2 火災の早期発見のために、**住宅用火災警報器**を定期的に点検し、10年を目安に交換する。
- 3 火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、**防災品**を使用する。
- 4 火災を小さいうちに消すために、**消火器等**を設置し、使い方を確認しておく。
- 5 お年寄りや身体の不自由な人は、**避難経路と避難方法**を常に確保し、備えておく。
- 6 防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、**地域ぐるみの防火対策**を行う。

盛岡市内の1月から3月までの火災件数

	令和8年	令和7年	比較増減
火災件数	11件	14件	3件減
死者数	0人	3人	3人減

令和8年3月中の火災7件の内訳

3月4日	乙部30地割	専用住宅1棟部分焼	負傷者1名
3月10日	向中野五丁目	車両1台焼損	
3月10日	西青山二丁目	車庫1棟ぼや	
3月18日	高松二丁目	枯草1.80㎡焼損	
3月24日	三本柳21地割	建物1棟全焼	
3月25日	つつじが丘	原野197.00㎡焼損	
3月26日	浅岸字貝田	専用住宅1棟全焼	